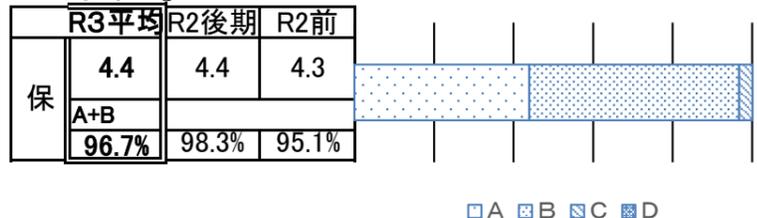


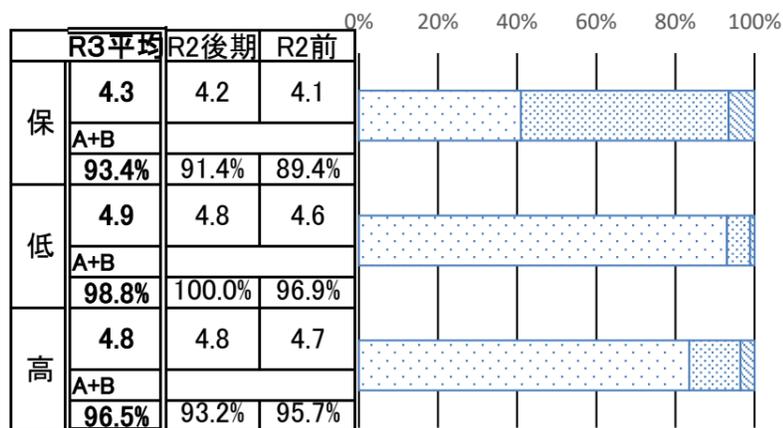
前期の「保護者アンケート」を実施した結果をまとめましたのでご報告いたします。今回のアンケート回収率は、約85%（昨年度後期:約79%）と上昇しました。本校に対する関心や期待の表れであると受け止めて、ご家庭と協力しながら、一緒に「より良い学校づくり」をめざしていこうと考えています。
 なお、お寄せいただいたご意見（自由記述）の中から、全体に関わる内容についてお知らせいたします。
 ★平均点はA=5点、B=4点、C=2点、D=1点で計算し、**中央値が3**となるようにしています。

令和3年度 学校評価（前期）の結果について～学習面/家庭・地域連携

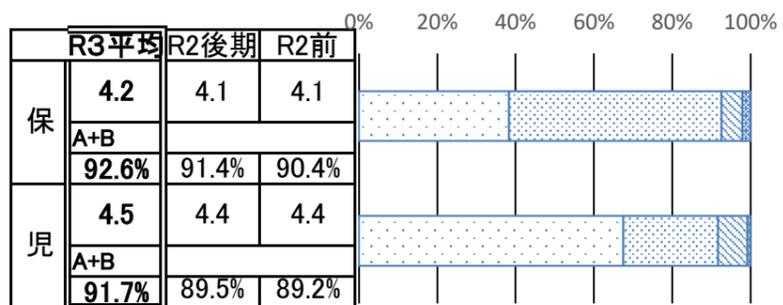
1 保: 学校は、西小の教育目標や指導方針についてわかりやすく説明している
 児: 先生方は、困った時に相談にのってくれる



2 保: 学校は、保護者や地域との連携を密にしている
 児: 先生方は、遊んだり、勉強したりすることは、楽しい。

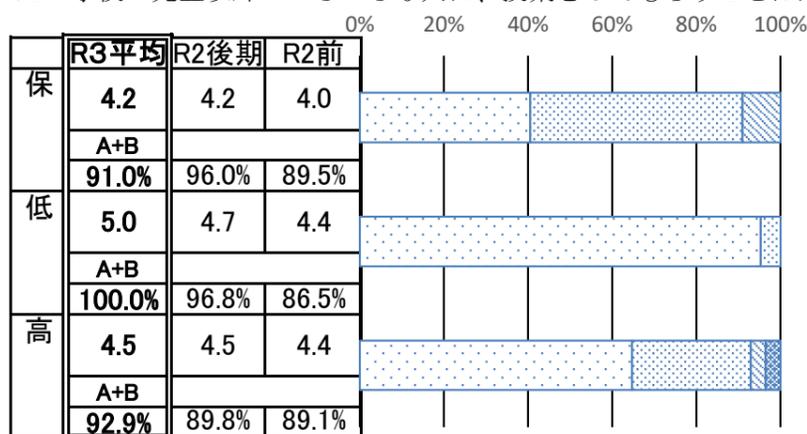


3 保: 学校での、外国語専科による外国語の指導は効果的である
 児: 外国語の授業は楽しい

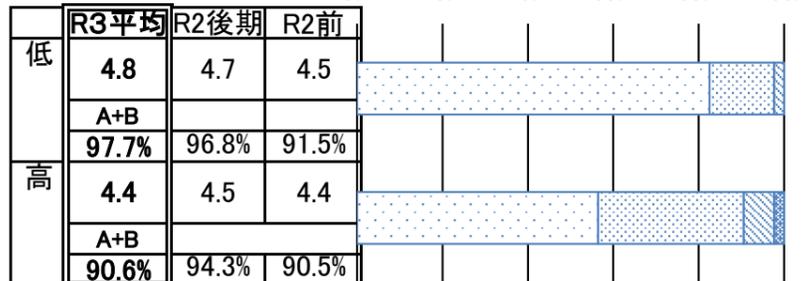


※ 1・2年生は実施していないため、3～6年生で集計

4 保: 学校は、地域の環境・施設・人材を生かし、特色ある教育活動を行っている。
 児: 学校の先生以外のいろいろな人に、授業をしてもらうことは楽しい。

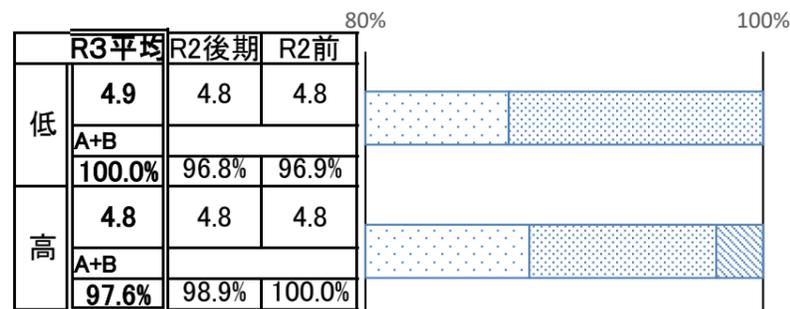


5 保: 学校は、児童の学力向上の取組を工夫し効果を上げている。
 児: 学校の勉強は、よくわかる。

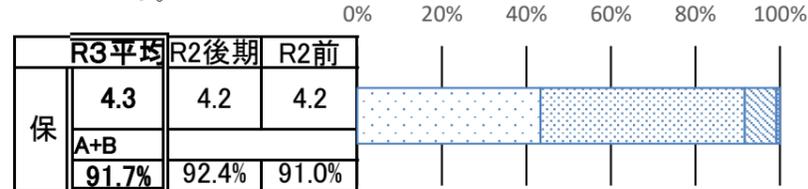


6 保: 学校は、児童の体力向上・健康の取組を工夫し効果を上げている。

児: 先生方は、学習でわからないところがあるとていねいに教えてくれる。



6 保: 学校は、児童の体力向上・健康の取組を工夫し効果を上げている。



保護者の皆様からのご理解をいただけている項目が多くなっています。児童の評価につきましても、項目を問わず高い評価となっています。

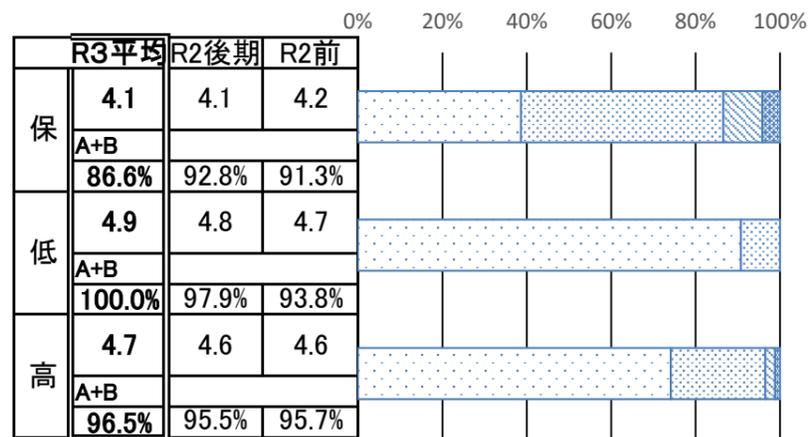
《主な自由記述⇒学校の見解》
 ○コロナ禍の中、遠足や運動会などの行事を感染症対策を工夫しながら実施していただいたことに感謝します。
 ⇒学校としては、「子供たちの健康を守る」と同時に「子供たちの学びや心を守る」ことも大切に考えて教育活動を進めてまいりました。多くの保護者の皆様にご理解とご協力をいただけたことにより、児童の評価も高くなっているものと受け止めております。

○長期休みの自由研究や工作、作文などの課題の必要性について検討してほしい。手伝う親の大変さ、家庭の思い出作りも考慮してほしい。
 ⇒子供たちの課題に協力して下さる保護者の姿、長期休みならではの経験を与えようとする保護者の姿…どれも素晴らしい教育効果につながると受け止めており感謝いたします。一方で、長期休みの課題には「自分で考える力」や「ねばり強く取り組む力」「創造する力」「感謝や尊敬」など、21世紀を生きる上で必要と言われている資質・能力を育む機会になると考えています。どちらの良さも生かすことができるように検討を続けてまいります。

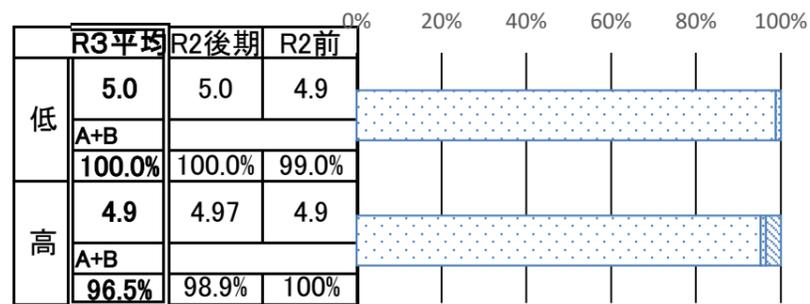
令和3年度 学校評価（前期）の結果について～生活面/その他

7 保: 学校は、思いやりや社会性を高める心の教育に努めている。

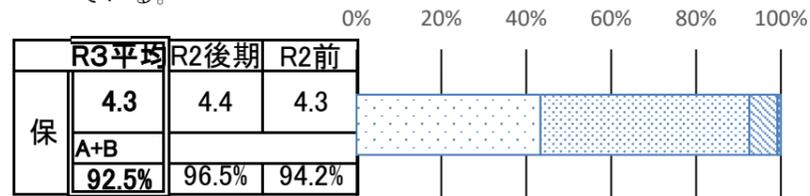
児: 先生方は、思いやりの心や優しさについて、話をしてくれる。



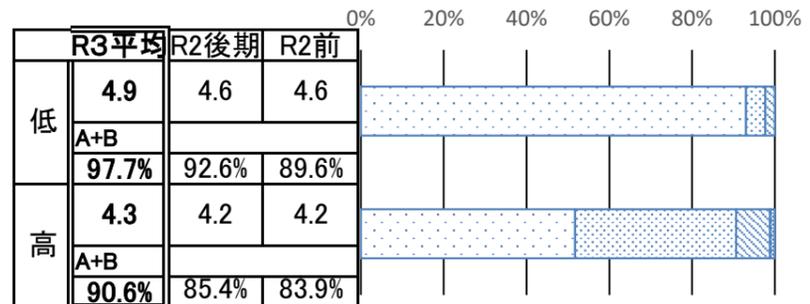
児: 「いじめ」は、どんな理由があろうと ぜったいにだめなことだと思う。



8 保: 学校は、児童の安全に対する理解や実践力を高める教育を進めている。

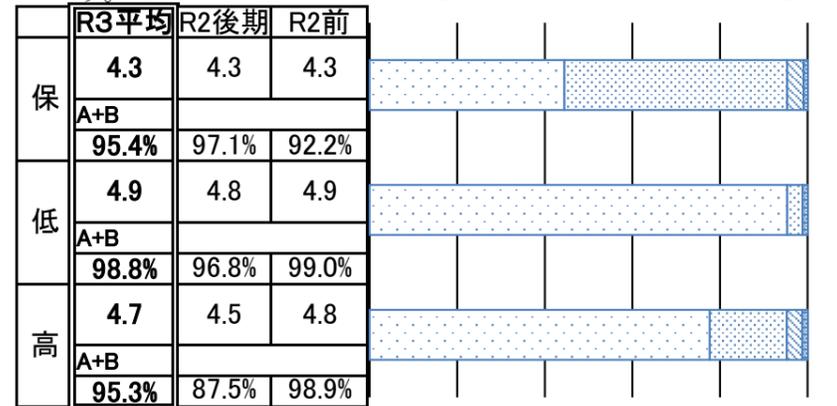


児: 学校は、きれいに掃除されている。



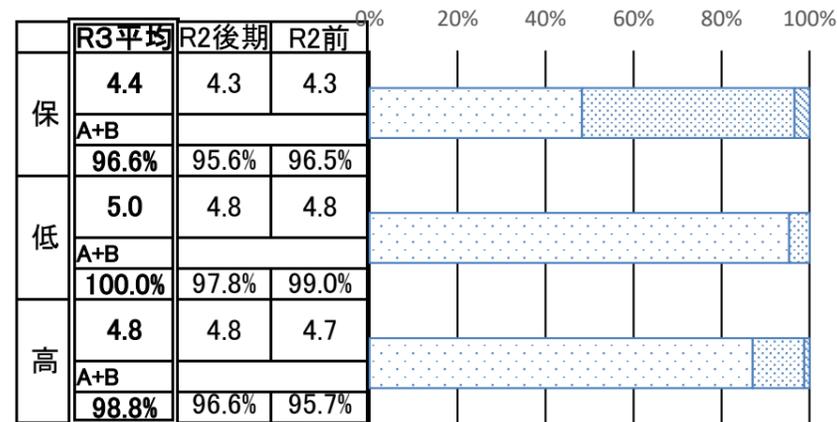
9 保: 学校は、通常学級と特別支援学級の交流を積極的に進めている。

児: ほかの学年や支援学級の友達と交流するのは、大切だと思う。



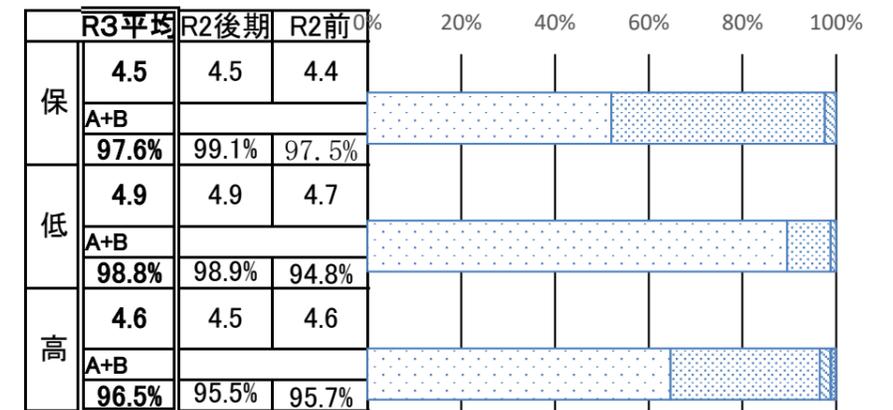
10 保: 学校は、児童会活動や学級会活動を通して集団生活のルールを守る意識や自主性を育てている。

児: 先生方は、あいさつやきまりを守る大切さを教えてくれる。



11 保: 学校は、新しい生活様式をもとに、新型コロナウイルスの感染防止にむけた取組をしている。

児: 新型コロナウイルスの感染に気をつけた生活をしている

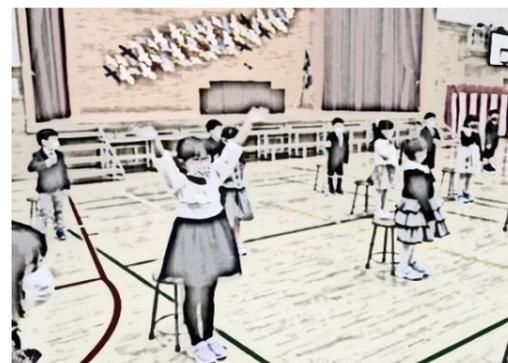


保護者の皆様からのご理解をいただけている項目が多くなっています。児童の評価につきましても、項目を問わず高い評価となっています。

《主な自由記述⇒学校の見解》

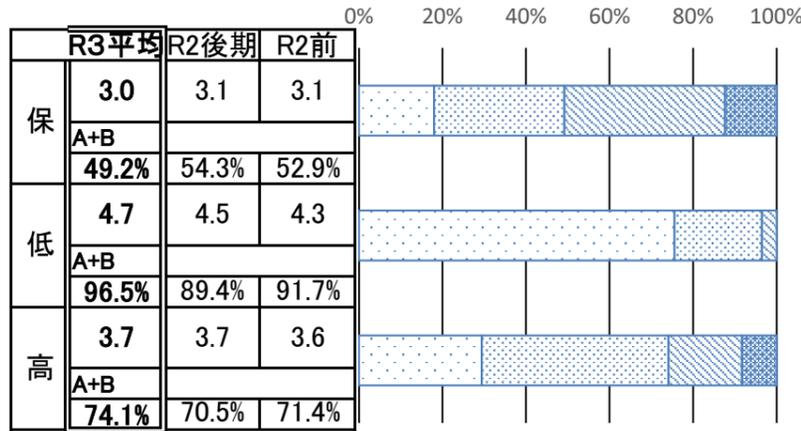
○入学後、公園で6年生のグループが1年生を鬼ごっこに入れてくれた。注意したり、やさしく声をかけたり、有難かった。6年生とは清掃時間に顔を合わせていて、親しみが持てた様子。学年を越えたつながりはとても良いと思う。
⇒「学年を越えた交流」や「通常学級と特別支援学級との交流」、「地域の方々との交流」など、様々な人たちと関わり、尊重し合えるようになることをめざして教育活動を進めています。少々のトラブルは成長の糧として受け止めながら子供たちを指導・支援してまいります。

○子供が学校でケガをした際、子供から聞いた話と先生からの報告と食い違うことがありました。
⇒ご心配をおかけしました。現場を目視できなかった場合、先生方は、本人や周囲からの聞き取りを通して状況を把握します。丁寧な把握に努めておりますが、「学年が低いほど」「時間が経過するほど」正確な聴取は難しく、相違が生じる場合もあります。大ケガ防止と心のケアを大切に可能な限り努力いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

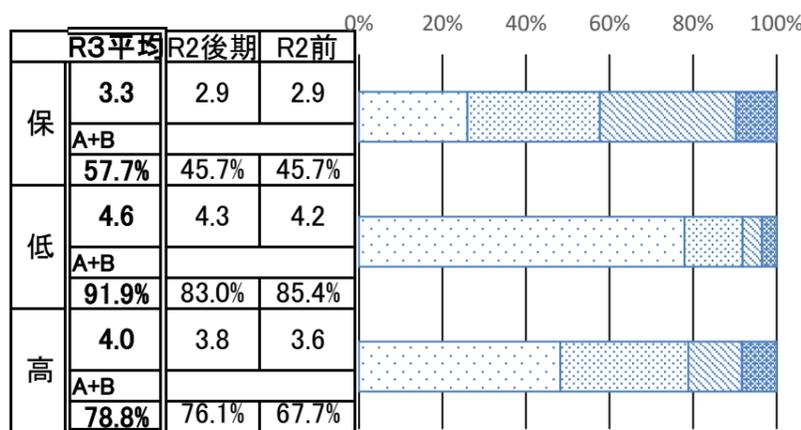


令和3年度 学校評価（前期）の結果について～家庭・校外生活

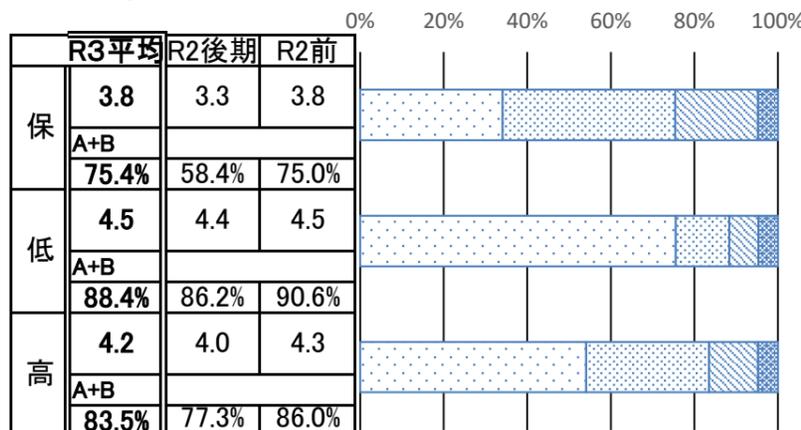
12 保: お子さんは、家で学年の目標の時間（学年×10分+10分）以上、学習をしている。
 児: 家で、学年×10分+10分以上の時間、勉強をしている。



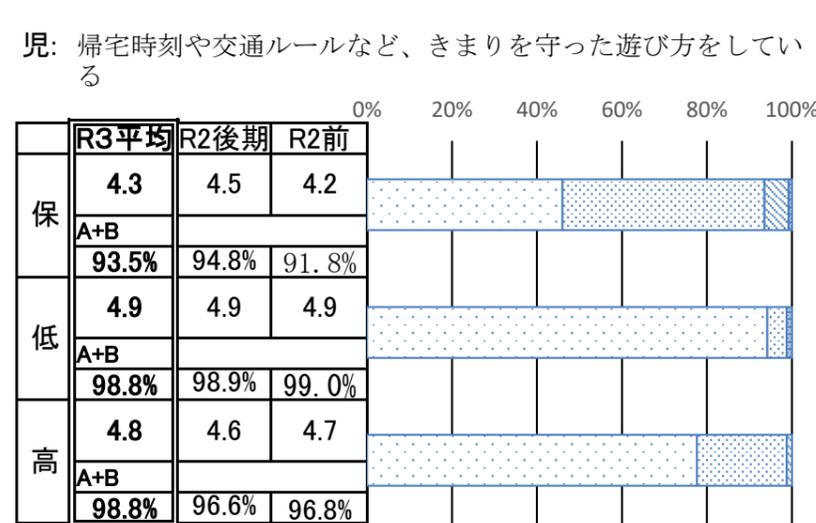
13 保: お子さんは、家でテレビやゲームの時間を決めてやっている。
 児: 家で、テレビを見たり、ゲームをする時間を決めている。



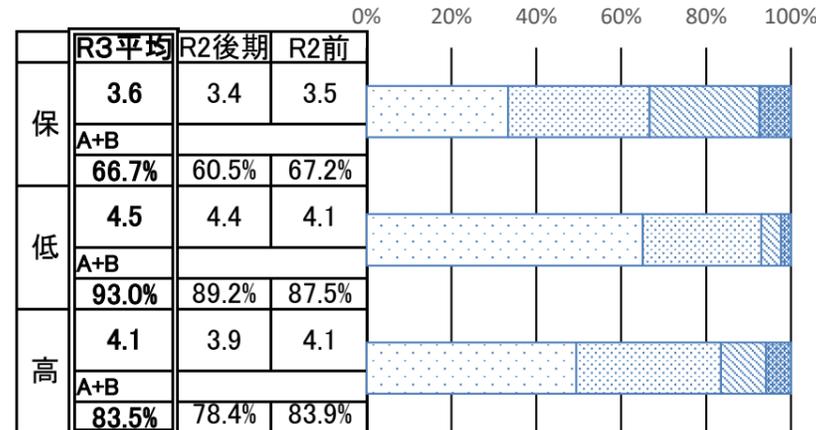
14 保: お子さんは、学校の体育以外で、休み時間や放課後に、1日1時間以上体を動かして遊んだり、運動したりしている。
 児: 休み時間や放課後に、体を動かして遊んだり、運動したりしている。



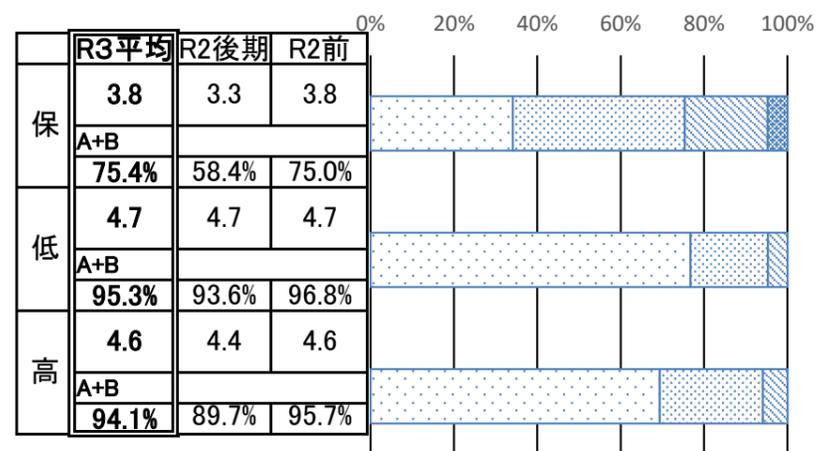
15 保: お子さんは、放課後の遊び方（帰宅時刻や自転車の乗り方など）について、きまりを守った生活をしている。
 児: 帰宅時刻や交通ルールなど、きまりを守った遊び方をしている



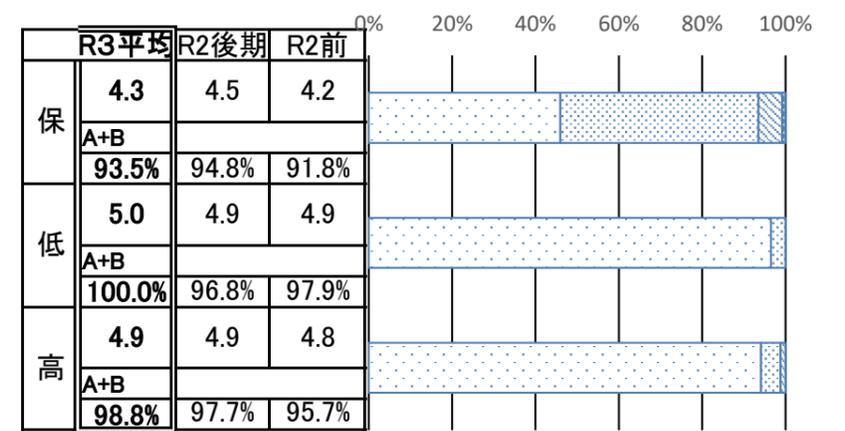
16 保: お子さんは、早寝ができています。
 児: 早く寝るようにしている。



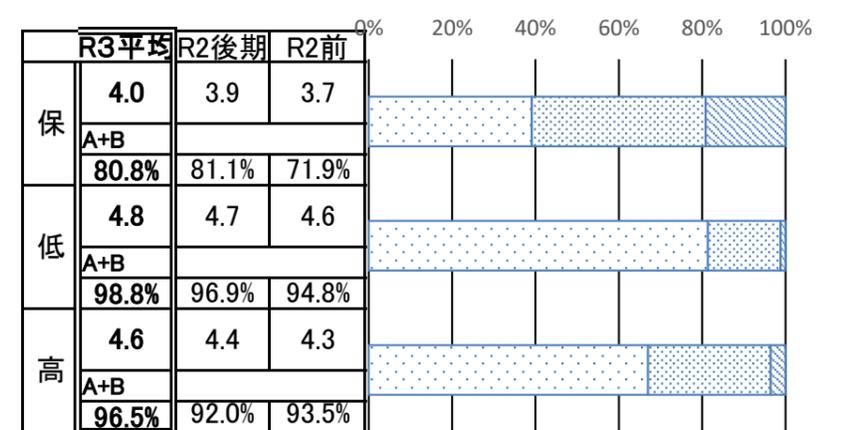
17 保: お子さんは、早起きができています。
 児: 朝、早く起きるようにしている。



18 保: お子さんは、朝ご飯を食べてきている。
 児: 朝ご飯を食べている。



19 保: 西小の子どもたちは、自分から挨拶ができる。
 児: 元気よく、自分からあいさつをしている。



「早寝・早起きの習慣」「家庭学習の習慣」「テレビ、ゲーム時間の約束」に関する設問において評価が低い傾向にありました。どれも、子供たちの成長を妨げてしまう大きな要因になります。子供たちが自分の力を最大限に発揮できるように、これらの改善に取り組まれることを願います。学校としても、ご家庭の努力をサポートできるように努めてまいります。

《主な自由記述⇒学校の見解》
 ○「放課後の遊び方やルール」「放課後のトラブルやケガ」などについて、学校で指導してほしい。
 ⇒これらにつきましては、より良い教育や指導を行っていくための貴重な情報として役立ててまいります。一方、放課後や休日における子供たちの生活は、「家庭や地域の中」にあるという視点も大切であると考えております。教育は学校だけの役割ではなく、家庭にも地域にも役割があり、各々が連携・協働しながら子供たちを育てていくことが自然な姿です。子供たちが社会で自立していく姿を学校・家庭・地域で共有し、各々が役割を果たしていくことが、子供たちの幸せにつながるものと考えております。
 子供たちを共に育てる「共育」を皆様と進められたら幸いに思います。